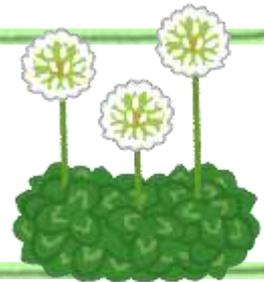




読むトコ

第14巻 第1号 (2025.4)



イベント報告

大人向け朗読会～「ほっこり温まる冬のひととき」

1月31日(金)に、大人向け朗読会を開催しました。今回は、「心がほっこり温まり、優しい気持ちになれる」をテーマに朗読しました。たくさんの方がお越しくださり、「どの本もそれぞれ面白くてよかった」「やさしい口調でとても聞き心地がよかった」など、今後の励みになるお言葉をいただきました。今年度も、大人向け朗読会を開催していく予定ですので、どうぞお楽しみに！

◀今回朗読した本▶

「地球生まれのあなたへ」 沖方丁/著 『もらい泣き』 集英社 (913.6/ウ) より

「猫、想像力を鍛える」 角田光代/著 『にゃんこ天国』 河出書房新社 (914.68/ニ) より

「誕生日の夜」 原田マハ/著 『1日10分のごほうび』 双葉社 (B913.68/イ) より



大人向け工作会～「福を集める熊手を作ろう！」

3月7日(金)に、大人向け工作会を開催しました。

今回は縁起物作りで有名な株式会社面亀さんご協力のもと、熊手作りをしました。

熊手の由来や飾り方などを学んだ後、いよいよ熊手作りをスタート。

豊富な種類の縁起物のパーツを前に、どれを熊手に付けようか悩んでいる方も

多くいらっしゃいました。熊手を作り終わった方には、面亀さんから

「手締め」という掛け声をかけていただきました。

お越しいただいた皆様には、「縁起物作りで元気とパワーをもらいました」「普段できないような体験ができて良かった」など、嬉しいお言葉をいただきました。



イベント情報



図書館で古代体験

まが玉をつくろう!!



日時：令和7年5月16日(金) 午後1時から3時(予定)

場所：新所沢まちづくりセンター 2階絵画工芸室

定員：15名 中学生以上対象

申込：令和7年4月18日(金) 午前9時半より

新所沢分館カウンターまたはお電話で受付

※詳細は近くなりましたら館内掲示ポスター、チラシ等でご案内予定

〇〇の日 おすすめ本紹介



4月 24日は「植物学の日」

植物学者である牧野富太郎博士の誕生日であることに由来

『「雑草」という戦略』(470.4/イ) 稲垣栄洋/著 日本実業出版社

「雑草魂」と聞くと、多くの人が「踏まれても立ち上がる」などのイメージを持つかもしれませんが、実際の雑草の生き方はそのような根性論ではありません。

雑草の生存戦略はもっと合理的で、ナンバー1になれるオンリー1の場所を見つけ、すばやく種子を残していくために進化を遂げてきました。

この本では、その驚きの様々な特性についてわかりやすく説明しており、雑草のしたたかでしなやかな生き方は色々な示唆を与えてくれます。

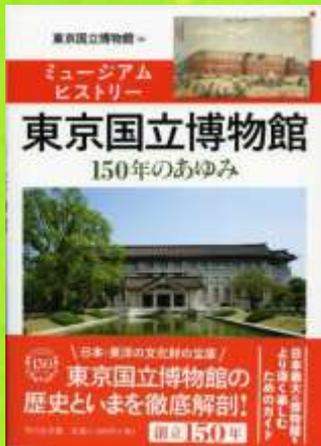


5月 18日は「国際博物館の日」

「国際博物館の日」は、博物館が社会に果たす役割を広く普及啓発することを目的として、ICOM（アイコム。世界の博物館関係者で組織される国際博物館会議）によって1977年に制定されたものです。（文化庁HPより）

『東京国立博物館』(069.613/ト) 東京国立博物館/編 吉川弘文館

東京国立博物館の創立は、明治5年（1872）3月に東京御茶ノ水の湯島聖堂で開催された日本初の官設博覧会とされています。岡倉天心や森鷗外など、歴史に名だたる著名人が東京国立博物館に携わっています。上野動物園は博物館の附属施設として開園したことをご存じでしたか？150年分の東京国立博物館の歴史がまとめられています。



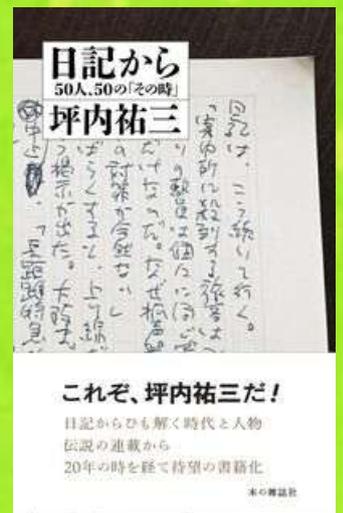
6月 12日は「日記の日」

1942年のこの日、ユダヤ系ドイツ人の少女アンネ・フランクによって『アンネの日記』が書き始められたことに由来しています。

『日記から 50人、50の「その時」』

(281.04/ツ) 坪内祐三/著 本の雑誌社

日記は過去の情報を未来へ残す優れた手段です。この本の著者、坪内祐三が記した日記の著書は『酒中日記』や『昼夜日記』など10冊近く出版されています。日記の書き手でも知られている著者が、明治から昭和にかけての作家、政治家など50人の日記を読み解き、それぞれのある一日のある一文を抜き出し紹介しています。その日記の一文を元に、日記を書いた人の人物像や、書かれた時代の背景をひもときます。



読むトコ 第14巻 第1号

発行日：2025年4月

編集・発行：所沢市立所沢図書館新所沢分館（指定管理者 株式会社ヴィアックス）

〒359-1111 所沢市緑町1-8-3 ☎04-2929-1905